

第3回 横浜市西区地区センター及び横浜市西公会堂指定管理者選定委員会 議事録	
日 時	平成27年8月24日(月) 9時15分～11時30分
開 催 場 所	西区役所地下1階地下A会議室
出 席 者	<p>【選定委員】</p> <p>中西 正彦(委員長)、井手 美由樹、酒井 俊夫、菜花 好和、米岡 美智枝 大塚 秀雄(臨時委員)、平野 周二(臨時委員)</p> <p>【事務局】</p> <p>早川地域振興課長、立川担当係長、相澤担当職員、後澤担当職員</p>
欠 席 者	なし
開 催 形 態	<p>一部公開(傍聴者なし)</p> <p>※プレゼンテーション終了後の質疑以降は非公開</p>
議 題	<p>1 浅間コミュニティハウスについて</p> <p>(1) 面接審査について</p> <p>(2) 指定候補者の選定について</p> <p>2 戸部コミュニティハウスについて</p> <p>(1) 面接審査について</p> <p>(2) 指定候補者の選定について</p>
決 定 事 項	<p>次の団体を指定候補者として選定した。</p> <p>1 浅間コミュニティハウス</p> <p>【指定候補者】一般社団法人西区区民利用施設協会</p> <p>2 戸部コミュニティハウス</p> <p>【指定候補者】一般社団法人西区区民利用施設協会</p> <p>この結果を西区長に報告する。</p>
議 事	<p>(事務局) 第1回選定委員会の際の決定事項に基づき、プレゼンテーション後の質疑、指定候補者の選定については非公開とすることを確認。</p> <p>1 浅間コミュニティハウスについて</p> <p>(1) 面接審査について</p> <p>(事務局) 公募状況(応募団体数:1)、公募に関する質問・回答、面接審査の進め方について説明。</p> <p>応募団体について応募資格の欠格事項に該当していない調査結果を報告。</p> <p>(委員長) 最低基準については各委員の採点結果の合計が満点の6割以上であることを再確認。</p> <p>(委 員) 異議なし。</p> <p>【応募団体:一般社団法人西区区民利用施設協会】</p> <p>(団 体) プレゼンテーション。</p>

[質疑]

- (委員) 自主事業の特色について聞きたい。
- (団体) 蔵書を活用した読み聞かせ及び1階の地域交流スペースを利用した高齢者向けの事業を計画している。
- (委員) 商店街との連携の内容について聞きたい。
- (団体) 平成28年度は施設の開館に注力し、平成29年度からチラシの配布や自主事業の講師の依頼などを行う。
- (委員) 司書の配置の考え方について聞きたい。
- (団体) 閉架図書の管理や蔵書の選定、読書活動の相談受付などを考慮し司書を配置することとした。
- (委員) 図書購入費について40万円の金額設定をどのように考えているのか。
- (団体) 十分な額ではないが、予算残を積極的に図書購入費に充てていきたい。
- (委員) 自主事業の参加費を上げて収入を増やした方が良いのではないか。
- (団体) 自主事業の参加費については材料費のみ負担してもらうことを想定している。自主事業費については講師への謝金や資料代などに充てている。
- (委員) 雑入が0円となっているがコピー機の使用料を収入としてはどうか。
- (団体) 他施設では自動販売機の手数料が雑入の大半を占めているが、現在、浅間コミュニティハウス内に自動販売機を設置する予定はない。コピー機の使用料については発生する可能性がある。
- (委員) 新しい施設だが管理費はどのように算出したのか。実際の管理費はどの程金額が上下すると見込んでいるか。
- (団体) 平沼集会所や戸部コミュニティハウスを参考に算出した。天候の影響を受ける電気料金など変動幅が大きく不明である。
- (委員) 運営体制について聞きたい。
- (団体) 常時職員を2名配置し、1名は図書の貸出など、もう1名が事務作業や会議室の貸出などに従事する。
- (委員) 利用者のニーズについて何を基に考えているか。
- (団体) にこまちコミュニティ文庫を参考にしている。
- (委員) 施設間連携の内容について聞きたい。
- (団体) 自主事業の合同実施や広報面での連携を考えている。

(2) 指定候補者の選定について

	団体名	得点
1	一般社団法人西区区民利用施設協会	685/1050

- (委員長) 一般社団法人西区区民利用施設協会を指定候補者として選定する。
- (委員) 異議なし。

[講評]

- ・応募団体の財務状況に問題はない。
- ・旧浅間コミュニティハウスの指定管理者であり手堅い提案内容となっている。
- ・自主事業や地域交流スペースの活用について新しい施設としての特色を打ち出すような積極的な提案がほしい。
- ・乳幼児だけでなく幅広い世代向けの図書に関する企画をたててもらいたい。
- ・子どもの居場所づくりに関する提案がほしい。
- ・小中学生向けの自主事業がほしい。

2 戸部コミュニティハウスについて

(1) 面接審査について

(事務局) 公募状況 (応募団体数: 1)、公募に関する質問・回答、面接審査の進め方について説明。

応募団体について応募資格の欠格事項に該当していない調査結果を報告。

(委員長) 最低基準については各委員の採点結果の合計が満点の6割以上であることを再確認。

(委員) 異議なし。

【応募団体：一般社団法人西区区民利用施設協会】

(団体) プレゼンテーション。

[質疑]

(委員) 電話予約の導入について補足してほしい。

(団体) 利用承認日以前の予約はこれまでどおり来館でのみ受付を行い、利用承認日以降の空いている部屋の予約については電話でも受け付けるように変更する。

(委員) インターネット予約の導入については考えているか。

(団体) 最終的には導入したほうがよいと思うが、現状ではインターネットに慣れていない利用者が多く、現在の予約方法を維持していく。

(委員) 館長の勤務日数減を事務局がバックアップすることだが可能か。

(団体) 事務局は事務局長1名及びスタッフ2名が勤務しており、現状可能と考えている。

(委員) 自主事業「夏休み部屋提供」の経費の中身は何か。

(団体) 別の施設から借りる図書の運搬費に充てている。

(委員) アンケートなどで要望の多い事業の具体例をあげてほしい。

(団体) ヨガや健康体操、水墨画、小物づくり、音楽コンサートなど。

(委員) 子どもの居場所づくりについてどのように考えているか。

- (団 体) ボランティアなどの協力を得て読み聞かせなどの実施を考えている。
(委 員) 子どもの居場所づくりについて協力してくれる人がいるか。
(団 体) 利用者の中で前向きに考えてくれている人がいる。
(委 員) 館長の勤務日数減についてスタッフの負担は大丈夫か。
(団 体) スタッフに企画を提案してもらするなどスタッフの育成の機会にしたい。

(2) 指定候補者の選定について

	団体名	得点
1	一般社団法人西区区民利用施設協会	481/700

- (委員長) 一般社団法人西区区民利用施設協会を指定候補者として選定する。
(委 員) 異議なし。

[講評]

- ・応募団体の財務状況に問題はない。
- ・地域に貢献する運営を行っており、また、新しい取組に意欲が感じられる。
- ・夏以外の空き部屋の利用率向上をどのように図るかの提案もほしい。
- ・勤務日数減となる館長をサポートするスタッフの教育に力を入れてほしい。
- ・子どもの居場所づくりについて十分な対応ができる職員体制か検討する必要がある。